

たじみすと

Tajimist April 2020

4



03 特別企画 市制80周年記念事業

04~07  **きらめき未来予想図**
— まるごと元気!多治見 —

計画から実行へ 第7次総合計画後期計画スタート

CONTENTS

- 8・9 — 令和2年度 多治見市の予算
- 10~13 生活情報
- 14 — 土岐川観察館へ行こう、地球村へ行こう
- 15 — 国民健康保険料・後期高齢者医療保険料の仮算定額・仮徴収額を決定
- 16 — 多治見市で一緒に働きましょう、無事故・無違反の優良運転者を表彰
- 17 — たじみエコカレッジ受講生募集
全国規模の大会、発表会などで功績のあった学生を顕彰
- 18 — ペットを飼うときの手続きとマナー
- 19 — 狂犬病予防地域巡回注射を行います
- 20・21 し尿収集
- 22・23 健康情報・スポーツ情報
- 24・25 定期健診・5月の相談窓口
- 26 — パロー文化ホール情報
- 27 — 国際陶磁器フェスティバル美濃'20、夜間在宅当番医
- 28 — 市民病院だより、教育最前線
- 29 — たじみのたからもの、青と緑の物語
- 30・31 マイタウンホットニュース
- 32 — 輝^{いま}く現在



TAJIMI 80TH
多治見市制80周年

2020

多治見市は令和2年
8月1日に市制80周年
を迎えます。

～ 市制80周年企画 ～

多治見

今昔物語

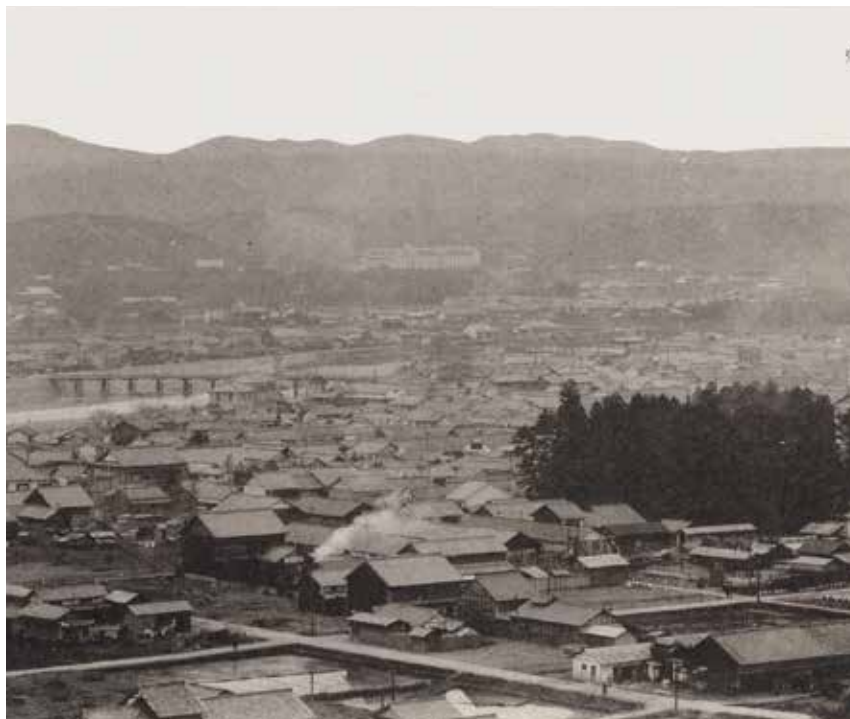
Vol.1

……文責……

多治見市図書館
郷土資料室

小木曾 尚子

Ogiso Naoko



<昭和初期 多治見・豊岡両町眺望>

手前右の木々の茂っている場所は新羅神社。写真中央左が多治見橋。
奥の白い建物は昭和5年(1930)に建てられた神言修道会多治見修道院。



上. 市制祝賀の余興風景。(現在の多治見橋
パーキングあたり) 下. 多治見市の誕生を祝い、
朝日新聞社が飛行機で上空からまいたチラシ。

祝・多治見市制80周年



<現在 南消防署(三笠町)からの眺望>

高層ビルが増え、現在では多治見橋や修道院
は見えない。新羅神社の社叢^{しゃそう}(境内地を囲う
ように生えた木々)も小さくなり、社殿の屋根
があらわになった。

今年、多治見市誕生から80年目の記念の年です。
昭和9年(1934)に可児郡豊岡町、土岐郡泉町の
うちの高田などと合併した新生多治見町は、あらゆる分
野で東濃地域の中心的存在となっていました。昭和13
年(1938)、さらなる発展に向け、市制への移行につい
て議論が始まります。戦時体制下にあえて変化を望まな
くともよいのではないかと意見も出されましたが、※皇
紀2600年にあたる昭和15年(1940)にあわせて、
市制に移行することが決定しました。
昭和15年8月1日に多治見市が誕生、県内では岐阜、
大垣、高山について4番目の市となりました。当時、市と
なるには人口3万人以上であることが条件でした。施行
と同時に出版された『多治見市勢要覧』には、人口が3
万2千103人と記されていますが、昭和15年1月の時
点では、2万6千820人しかありませんでした。結局、
10月発表の国勢調査で水増しが発覚し、県から叱責を受
けたとの話も残っています。しかしながら、祝賀風景やチ
ラシの写真からは、市となった喜びが伝わってきます。
※神武天皇即位の年を元年として定められた紀元



市制80周年記念式典

パロー文化ホール

多方面から多治見市にゆかりのあるゲストを招き、音楽を用いて盛大に執り行います。併せて、市勢の発展に功績のあった方を表彰します。

問 企画防災課

TEL 22-1376



8/1
土

たじみ夢スイーツプロジェクト

シェ・シバタと共同制作

「多治見らしさ」をテーマにした「夢のスイーツ」を市内の小・中学生から募集。それを、多治見市観光大使で「シェ・シバタ」のオーナーシェフである柴田武さんと共に制作します。

完成したスイーツは、11月ごろにお披露目する予定です。

問 企画防災課 TEL 22-1376



多治見市観光大使の柴田武さん

くまのがっこう子育て応援プロジェクト

たじみの「子育て」×「くまのがっこう」

多治見市出身の絵本作家あだちなみさんが作画を手掛ける「くまのがっこう」とコラボレーションする「くまのがっこう子育て応援プロジェクト」が始まります。オリジナル母子健康手帳や図書館本館に「くまのがっこう」コーナーの設置など、「くまのがっこう」と「子育て」の取り組みを広げていきます。

問 企画防災課 TEL 22-1376



オリジナルシンボルマーク

宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボール

市営球場、多治見中学校体育館

野球界を代表する往年の名選手20人によるドリームチームが多治見にやって来ます。多治見市選抜チームと親善試合を行うほか、小・中学生向けの野球教室、サイン入りグッズが当たる抽選会など、盛りだくさんの野球イベントです。

問 文化スポーツ課 TEL 22-1191



11/15
日

多治見市は、今年8月1日で市制80周年を迎えます。市制80周年を迎えるにあたり、市制80周年記念関連事業や国際陶磁器フェスティバル美濃の開催など、例年にない多くの事業を展開していきます。

本市のまちづくりの基本方針は「共につくる。まるごと元気！多治見」です。この精神に基づき、高齢者から子どもまで、さまざまな世代と共に、事業に取り組んでいきたいと考えています。そして、「多治見らしさ」に溢れる良い年だったと実感していただけたらうれしいです。

特に、8月1日に開催する市制80周年記念式典は、未来の多治見市を担う若い方々の出演を予定しています。また、多方面からゲストを招待する予定です。

魅力あふれる「多治見らしさ」を、若い世代に引き継ぎ、20年、30年先も多治見市が発展し続けていくことを願っています。

皆さんの心に残る
記念事業を
開催したい。

企画防災課
安田智之さん



計画から実行へ。

第7次総合計画後期計画スタート

第7次総合計画後期計画では、人口減少が進む中で、「共につくる。まるごと元気! 多治見」をキーワードとし、市民、NPO、ボランティア団体、企業、行政など多様な主体が協働し、まちづくりを進めていきます。

人口減少対策を加速

- 女性の活躍と子育て・子育てを後押しする施策、移住定住施策、広域連携による観光誘客を促す施策を推進
- 中心市街地と郊外地域が連携した「ネットワーク型コンパクトシティ」を形成

地域力の向上を支援

- 地域のすべての人で支え合う気運を高め、ひとの「わ」による市民の活動が活発になるような取り組みを支援



1 母子サポート事業 2 高齢者の自立支援事業
3 安全・安心な給食を頼る児童

政策の柱 その2

健康で元気に暮らせるまちづくり

- 「多治見市望まないタバコの被害から市民を守る条例」に基づき、健康で安全な環境づくりを推進
- 市民病院の医療体制の充実、産科の開設準備
- 星ヶ台運動公園を整備
- 高齢者の見守り活動を強化
- 療育、保育と教育の連携を図り一体的に支援



政策の柱その2 実現に向けた 令和2年度当初予算

健康づくり推進事業費 772万円
飲食店全面禁煙化補助・禁煙外来治療費助成など

予防接種費 2億6,824万円
定期予防接種、小児インフルエンザワクチン助成、風しん追加的対策(成人男性風しん抗体検査・予防接種)など

ねんりんピック岐阜2020の開催 655万円
開催競技:パドルテニス

病院事業会計補助 1億7,000万円
経営支援補助



政策の柱 その1

安心して子育て・子育てするまちづくり

- 小泉小学校の建て替え
- 食育の拠点となる(仮称)食育センターを整備
- 小中一貫校(義務教育学校)の設置に向けた調査・研究
- 妊娠期から産後までのサポートを充実
- 仕事と子育ての両立を支援するため医療施設などでの病児保育対応を検討



政策の柱その1 実現に向けた 令和2年度当初予算

小泉小学校建替事業費／2年継続2年目
21億8,782万円
(事業総額30億6,682万円)

(仮称)食育センター建設事業費／3年継続2年目
13億2,818万円
(事業総額26億8,093万円)

小中学校ICT整備・管理費 1億245万円
大型ディスプレイなどICT環境整備

母子保健事業推進費 9,731万円
妊産婦・乳幼児への母子保健事業、産後ケア事業の開始など



4 市民の誇りでもある国宝建造物を配する虎渓山永保寺は観光資源の一つ 5 市内外から美濃焼を買い求める人が訪れるたじみ陶器まつり
6 1300年の歴史が息づく美濃焼文化は脈々と現在に引き継がれている 7 市民の安全・安心を守る消防職員たち

政策の柱 その4

安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

- ネットワーク型コンパクトシティ※¹の形成
- (都) 音羽小田線の整備を推進
- あいのリタクシー※²など、郊外地域の移動を支援
- 北消防署の移転整備
- 合葬式墓地の建設

※¹ 都市機能を中心市街地に集約させるとともに、郊外地域と中心市街地とをバスなどの公共交通で結ぶまちの形態

※² 地域住民の移動手段を確保する方法の一つ。区や町内会などの団体が主体に運営し、あいのりを前提で利用するタクシー

政策の柱その4 実現に向けた 令和2年度当初予算

地域あいのリタクシー運行支援等補助 494万円
あいのリタクシー事業支援

北消防署移転整備事業費 283万円
用地交渉など

霊園施設事業費 6,629万円
合葬式墓地建設ほか

大藪町交差点改良事業(ラウンドアバウト)費 5,147万円
新設工事、用地取得

若松町交差点改良事業(ラウンドアバウト)費 3,852万円
補償調査、用地取得、一部工事

政策の柱 その3

にぎわいと活力のあるまちづくり

- 多治見駅南地区市街地再開発事業を進め、にぎわいを創出
- 高田テクノパークと第2期高田テクノパークの整備を進め、企業を誘致
- 観光資源のネットワーク化を進め、観光客に魅力のあるまちづくりを推進
- ビジネスマッチング・異業種交流など中小企業を振興支援
- 国際交流協会、企業と教育施設などと連携し、多文化共生を促進

政策の柱その3 実現に向けた 令和2年度当初予算

国際陶磁器フェスティバル関連費 5,523万円
運営支援など

企業誘致事業費 3億1,621万円
企業立地奨励金等交付、新たなテクノパーク候補地研究

観光宣伝事業費 4,864万円
広域連携による観光事業など

中心市街地活性化事業 1,025万円
美濃焼デコレーション事業など

駅南市街地再整備事業費 18億6,821万円
住宅棟・商業業務棟建築、道路改良工事着手

政策の柱 その6

政策を実行・実現する行財政運営

- 新本庁舎の建設地を決定し建設
- 公共施設適正配置計画に基づき施設の統合・複合化、転用、廃止等を推進
- セラミックバレー^{※1}を地域ブランドとして広域で連携し情報発信
- Society5.0^{※2}の視点から職員の生産性を向上

※1 美濃焼の窯元、商社、関連企業や陶芸家が多く集まる地域の呼称

※2 社会の変革を通じて、これまでの閉塞感を打破し、希望のもてる社会、世代を超えて互いに尊重し合える社会、一人一人が快適で活躍できる社会。IoTやビッグデータを活用することによって、経済発展と社会的課題の解決を目指すことで、より質の高い生活を実現する社会

政策の柱その6 実現に向けた 令和2年度当初予算

第9次行政改革大綱策定費 65万円

第9次行政改革大綱(令和3～6年度)策定など

市有施設整備調査研究費 935万円

笠原中央公民館への統合事業
養正公民館・坂上児童館統合事業など



※4月にオープンした小泉交流センター

政策の柱 その5

市民が互いに助け合い学び合うまちづくり

- 地域力向上を図る活動を支援
- 緊急時の情報をアプリや戸別受信機により迅速に提供
- 逆手挙げ方式による避難行動要支援者名簿を活用し、避難対策を推進
- 防犯カメラの設置を検討・整備の推進
- 市民主体の生涯学習活動の充実を支援



総合防災訓練の様子

政策の柱その5 実現に向けた 令和2年度当初予算

防災情報提供費 3,581万円

防災情報アプリ導入、防災無線戸別受信機配布など

避難行動要支援者台帳システム関係費 561万円

逆手挙げ方式による名簿作成など

防犯カメラ整備事業 381万円

児童館・児童センター、多治見駅北口に設置

防犯カメラ設置事業費補助 300万円

区・町内会の防犯カメラ設置に対する補助

自主防災隊防災活動関係費 888万円

防災資機材・感震ブレーカー補助、研修会など

多治見市の20年、30年先を見据えた長期ビジョン



平成28年度～令和5年度
第7次総合計画

人口10.5万人維持を目標

令和6年度～令和13年度
第8次総合計画

人口10万人維持を目標

令和14年度～令和21年度
第9次総合計画

令和22年度～令和29年度
第10次総合計画

Interview 計画策定に関わって

信頼があってこそその “共につくる”

古池嘉和さん Yoshikazu Koike

名古屋学院大学現代社会学部教授
第7次総合計画後期計画審議会副会長

やきものから始まった 多治見との縁

多治見との関わりはもう25年近くになります。きっかけはやきものです。もともと大学院では伝統産業をテーマに研究しており、大量生産が進む中で、あえて職人の手仕事など産地の強みを検証していました。そして、博士論文のテーマにしたのが「美濃焼」。「多治見市陶磁器意匠研究所(以下「意匠研」)では、美濃焼についていろいろ教えてもらいました。

一方、まちづくりについては、都市計画を専門とする民間のコンサルティング会社に在籍していた頃に、東海地域のやきもの産地が連携するイベントや※オリベストーリー構想を核としたまちづくりに関わらせてい

ただきました。

陶磁器に関わる人たち(意匠研の研究者や職人さん、窯元の人など)やまちづくりに携わる市職員の皆様さんとの縁ができたことで、ライフワークとして「みちくさマップ」の作成や、やきもの産地(高田、小名田)を盛り上げるNPOの立ち上げなどのお手伝いをさせていただきました。その際、産地の細い路地や坂道を歩き回りましたが、そこには暮らしの「息遣い」を感じるとても魅力的なもので、くりの場が広がっていました。

※古田織部の精神であるオリベイズムに基づいた地域開発・拠点開発。多治見市では本町筋地区、市之倉地区などこの構想に基づいたまちづくりを進めている。

居心地のいい審議会

多治見市の第7次総合計画後期計画審議会(令和元年9月〜10月で3回開催)は、他市でこれまで私が携わってきた同様の会議とは全く異なりました。市民委員会やパブリック・コメントなどを経て最終決定をするのが審議会であるためこうした会議はどうしても形骸化しがちです。しかし多治見市の場合は単なるセレモニーではなく、この段階においても自由に意見が言え、またそれを取り入れようとする姿勢がありました。「気が付いたことがあれば素直に聞かせてほしい」という市のスタンスに驚き

を覚えるとともに、審議会は居心地のいい議論の場になりました。また、会の構成メンバーにも、各団体の代表者のほか、市民代表として区長、児童委員、福祉関係など、いろんな立場の方が参加されており、多角的に検証する工夫がされていると感じました。私に関して言えば、長年多治見に関わり、まちを歩き回った経験が、今回の計画に少しでも生かされたのであればうれしい限りです。

全ては「共につくる」から

人口減少は活力低下につながると言われます。しかしこれは全国的な傾向で、こうした状況を前提にまちづくりをしていかざるを得ません。

そこで重要になってくるキーワードが「共につくる」まるごと「元気」です。そのために必要なことは、行政と市民との間に信頼関係を築くことと情報を共有(シェア)することです。人的にも財政的にも、行政には限界があります。市民力を引き出すことではじめて元気なまちが実現できます。従来の枠組み(年齢や国籍など)を超えて、何かをしたいという「想い」を元に多様な市民が集まることです。そうすれば、「多治見に来ると面白いね」という人も増えるので、元気なまちにつながると考えます。

多くの町がブランディングに苦慮



市之倉の幸輔窯で調査をする古池さん



していますが、幸い、多治見には長い歴史と共に蓄積してきた陶磁器という貴重な資源があります。それを磨けばどこにも負けないブランドを構築できるはず。普段から暮らしの中にある資源の価値には、中々、気が付きにくいものですが、今一度、足元の大事な宝を見直し、後世につなげていってほしいと思います。行政と市民が一緒になって取り組み、きつとそれができると私は信じています。

“まるごと元気”なまちづくりに向けて

問 財政課 福島 TEL 22-1429

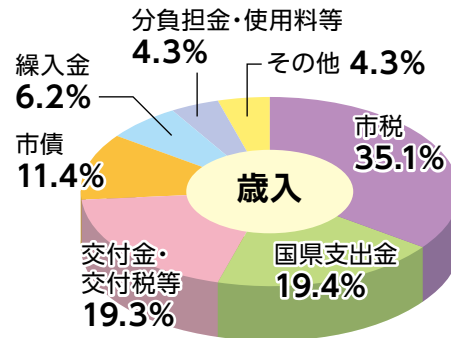
令和2年度は、第7次総合計画後期計画の始まりの年です。また、市制80周年を迎える年でもあるため、計画に基づく大規模事業や子育て施策、安全安心施策のほか、記念事業を実施する予算となりました。大規模事業の本格実施などに伴い、一般会計予算総額前年比で約11億円の増加となり、過去最高の416億7千万円となっています。

主な大規模事業は、駅南市街地再開発事業、小泉小学校建替事業、(仮称)食育センター建設事業です。財政調整基金、市債などの財源を積極的に活用して確実な事業実施を進めていきます。

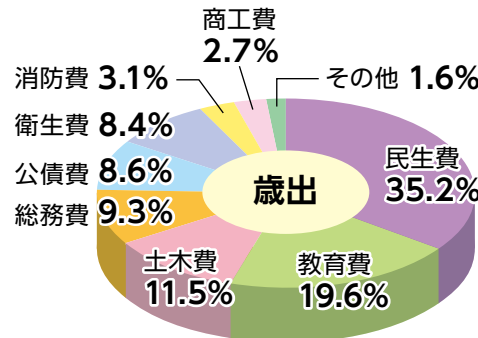


令和2年度 一般会計当初予算

416億7,300万円



市税／市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、市たばこ税など
金／特定の目的をもった費用に充てるために、国又は県が市に支出する補助金、委託金など
交付金・交付税等／地方交付税、利子割交付金など、国や県に入る税金の一部が市に交付されるもので、特に使い道が限定されていないもの
市債／市の借金
繰入金／基金市の貯金や他の会計からの繰入金
分負担金・使用料等／施設の使用料や福祉に関する受益者の負担金など
その他／財産収入、寄附金、繰越金、諸収入



民生費／福祉や保育などにかかる費用
教育費／学校や生涯学習などにかかる費用
土木費／道路や公園などの整備費用
総務費／市の全体的な管理に必要な費用
公債費／市の借金を返済する費用
衛生費／ごみ処理や環境対策、健康づくりに必要な費用
消防費／消防救急にかかる費用
商工費／商業振興にかかる費用
その他／議会費、労働費、農林水産業費、諸支出金、予備費

市民一人当たりの歳出予算はおよそ37万7,849円です。

()内は前年比

民生費	13万3,055円	(-2,367円)	衛生費	3万1,695円	(-304円)
教育費	7万4,279円	(15,603円)	消防費	1万1,667円	(707円)
土木費	4万3,324円	(-3,217円)	商工費	1万337円	(2,234円)
総務費	3万5,110円	(-1,392円)	その他	6,061円	(294円)
公債費	3万2,322円	(1,649円)			

各会計の歳出予算規模

会計名	令和2年度予算額	令和元年度予算額	増減	歳出の伸率
一般会計	416億7,300万円	404億9,900万円	11億7,400万円	2.9%
特別会計	233億6,775万円	236億216万円	-2億3,441万円	-1%
南姫財産区事業	1,745万円	1,784万円	-39万円	-2.2%
土地取得事業	6億3,584万円	6億3,550万円	34万円	0.1%
駐車場事業	4,785万円	4,998万円	-213万円	-4.3%
市営住宅敷金等	808万円	391万円	417万円	106.6%
国民健康保険事業	110億4,693万円	115億7,841万円	-5億3,148万円	-4.6%
多治見駅北土地区画整理事業	—	3億2,888万円	-3億2,888万円	皆減
介護保険事業	100億721万円	95億7,297万円	4億3,424万円	4.5%
後期高齢者医療	16億440万円	14億1,467万円	1億8,973万円	13.4%
企業会計	103億6,987万円	98億7,575万円	4億9,412万円	5%
水道事業	33億8,671万円	32億181万円	1億8,490万円	5.8%
下水道事業	58億4,224万円	56億1,111万円	2億3,113万円	4.1%
農業集落排水事業	2,026万円	2,663万円	-637万円	-23.9%
病院事業	11億2,066万円	10億3,620万円	8,446万円	8.2%
総合計	754億1,062万円	739億7,691万円	14億3,371万円	1.9%

健全な財政運営を進めます。

家計に例えると

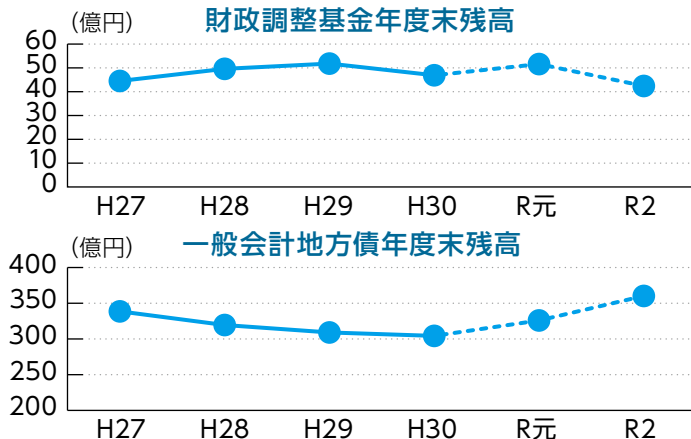
市独自の指標である財政判断指数の見込みは、すべての目標で達成しています。

市の借金に当たる一般会計における市債の令和2年度末残高見込みは360億2千万円、市の貯金にあたる財政調整基金の令和2年度末残高見込みは34億4千万円です。

市債残高は、小泉小学校建設などの大規模事業が本格化することにより増加する見込みです。また、基金残高は、財政調整基金などを例年より多く取り崩すことにより減少する見込みです。

市債残高と基金残高の推移

※平成30年度までは決算数値、令和元、令和2年度は予算数値



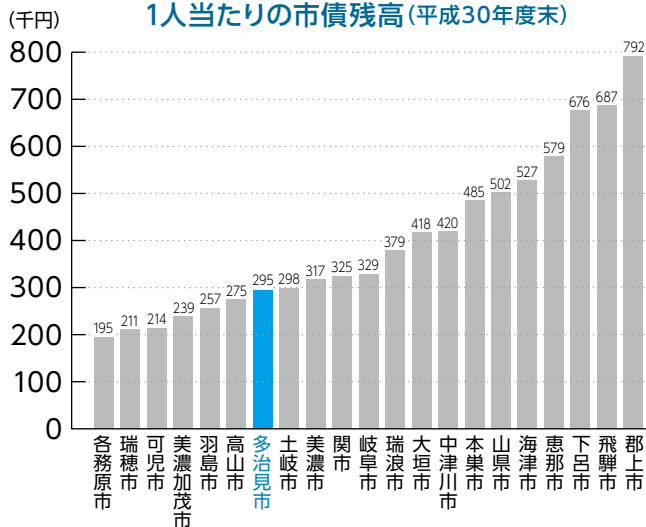
<基金>令和2年度は令和元年度決算余剰金による積立を8億円とした場合
<市債>令和2年度は旧多治見駅北土地区画整理事業特別会計の未償還元金を含む

平成30年度における県内比較

※普通会計（一般会計と特別会計の一部）

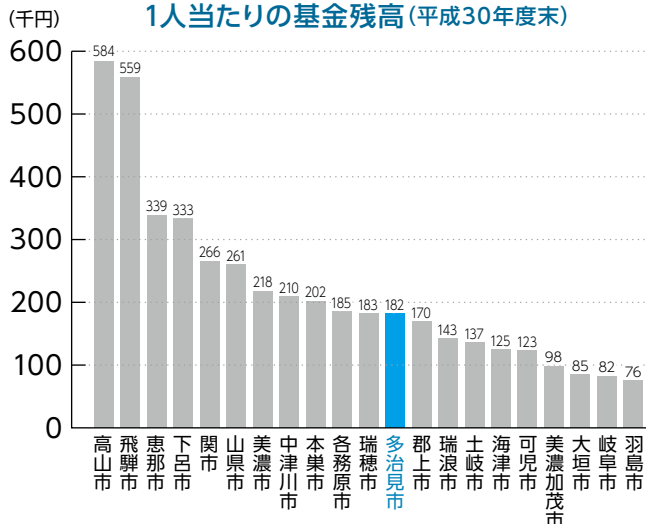
多治見市は29万5千円で少ない方から7番目

1人当たりの市債残高(平成30年度末)



多治見市は18万2千円で多い方から12番目

1人当たりの基金残高(平成30年度末)



財政判断指数の見込み



償還可能年数

給料のうち、生活費以外のお金を全て借金返済に充てると何年で返済できるかの年数

※年数が短いほど返済への余力がある

見込値 6.1年

基準値 10.0年 目標値 8.0年

経費硬直率

給料のうち、生活費の占める割合

※率が低いほど生活費以外のいろいろなことにお金を使える

見込値 72.4%

基準値 75.0% 目標値 72.0%

財政調整基金充足率

特に使い道の決まっていない貯金が、生活費や借金返済額と比べてどれだけあるかの割合

※率が高いほど将来により備えることができる

見込値 15.0%

基準値 5.0% 目標値 9.0%

経常収支比率

給料のうち、生活費と借金返済額が占める割合

※率が低いほど生活費以外のいろいろなことにお金を使える

見込値 87.7%

基準値 91.0% 目標値 88.0%

※基準値とは、財政の健全性として最低限確保すべき値

募集



さわらびほっとタイム

不登校や登校しぶりについての悩みや不安をさわらび学級の職員に話してみませんか。

時 4月22日(水) 10:00～12:00

場 精華交流センター 会議室

対 不登校や登校しぶりに悩む保護者

問 さわらび学級 TEL 0120-51-7867

募集

Nobody's Perfect
～完璧な親なんていない～

ママが元気になる、自分に合った子育ての方法を学ぶ体験学習講座です。

時 5月12日～6月16日の火曜日(全6回)
10:00～12:00

場 総合福祉センター

対 おおむね1歳から3歳の子どもの持つ母親(原則全回参加できる方)

講師 NPファシリテーター

定 12人 ※全回無料託児あり

申込方法 参加する親子の氏名、子どもの生年月日、住所、電話番号、託児有無を電話または窓口で

申 NPO法人Mama's Café TEL 26-9992

問 子ども支援課 丹羽、桂川 TEL 23-5958

行政

介護保険料の
納付通知書などを送付

普通徴収の方

(納付書または口座振替による納付)

仮算定による納付通知書(4～7月分)を4月中旬に送付します。正式な介護保険料(本算定額)は令和2年度の住民税決定後に決定し、仮算定額との調整を行ったうえで8月中旬に納付通知書を送付します。

継続して年金特別徴収の方
(年金天引きによる納付)

4、6、8月(仮算定期間)の保険料は原則2月分と同額での徴収となり、通知書は送付しません。4、6、8月分と10、12、2月分(本算定期間)の保険料の差額が大きくなる方には、保険料を平均化した仮徴収額変更通知書を送付します。

問 高齢福祉課 介護給付グループ
TEL 23-5211

行政

自主防災組織支援事業
補助金制度

対 次に該当する経費

①感震ブレーカーや防災資機材、家具転倒防止器具や防災訓練の実施に係る消耗品の購入

②防災講座、研修会などの開催

申 問 企画防災課 小島 TEL 22-1378



行政



ブロック塀等除去補助金制度

対 地面からの高さが1m以上で、除去の延長が2m以上の公衆用道路に面したブロック塀など

補助金額 ①②のうち、いずれか少ない方の額(100円未満の端数は切り捨て)

①除去延長に1万円/mを乗じた額

②除去に係る経費の2分の1

※通学路の場合は3分の2

※除去後のフェンスなどの設置費用は対象外

※限度額は20万円(通学路の場合は30万円)

申 問 企画防災課 佐藤 TEL 22-1378

募集

子どものサロン&
子どもスタッフ会議

市のまちづくりについて話をしませんか。

時 4月26日(日) 10:00～12:00

場 ヤマカまなびパーク 5階学習室

対 小学生～高校生 ※体験参加可

※スタッフ登録は小学4年生以上

申込方法 申込書(ホームページからダウンロード可、開催当日に記入も可)を郵送、FAXまたは窓口へ

申 問 くらし人権課 伊藤(秀)

TEL 22-1128 FAX 25-7233



募集



不登校を考える会

不登校についての悩みを抱えている保護者が集まり、不安や焦りを分かち合う場です。

時 4月15日(水) 10:00～12:00

対 不登校に悩む保護者

場 問 さわらび学級 TEL 0120-51-7867

なやむな

文化



美濃 陶芸作家展2020

人間国宝の鈴木^{おさむ}藏氏、加藤孝造氏など、美濃で活動する陶芸家の作品が一堂に集結します。

時 5月2日(土)～4日(月・祝)

10:00～17:00 ※最終日は16:00まで

場 セラミックパークMINO

入場料 前売り300円、当日500円

問 (公財)セラミックパーク美濃 TEL 28-3200



募集



セラートで折り鶴を作ろう

やきものの素材「セラート」を使います(下絵付けあり)。

時 4月11日(土)、12日(日)

10:00～11:00

対 10歳以上 **定** 各日5人

参加料 800円

申込方法 電話で ※作品は焼成後に受け渡し

場 申 問 文化工房ギャラリーヴォイス^{はた} 旗
TEL 23-9901



募集



多治見観光ボランティアガイド 会員募集講座

時 5月21日(木) 10:00～12:00

5月22日(金) 9:30～15:30

場 産業文化センター ほか

対 20歳以上 ※シルバーの方歓迎

定 10人程度 **持ち物** 筆記用具

申込期間 5月1日(金)～20日(水)

申 問 多治見駅観光案内所 村井 TEL 24-6460

募集



フリーマーケット出店者募集

時 4月25日(土) 9:00～12:00 ※小雨決行

場 本庁舎敷地内(45小間)

出店資格 市内在住または在勤の方

※申し込み多数の場合は抽選、出店決定後の小間変更不可

申込方法 4月10日(金)必着で郵便番号、住所、氏名、電話番号、出店品目を往復はがきで

申 問 産業観光課 菊池 TEL 22-1252

行政



住宅用新エネルギー設置事業 補助金

補助内容

①蓄電池システム…2万5,000円/kWh(上限10万円)

②燃料電池システム…10万円/件

③自動車充電システム…10万円/件

④太陽光発電システム(①～③設置者に限る)
…1万5,000円/kW(上限6万円)

対 次の全てを満たす方

- 令和2年度中に購入契約から工事設置まで完了
- 市税、保険料、使用料、上下水道料などに未納がない
- 補助交付申請日に市内に住所がある

申込方法 着工の2週間以上前に申込書(窓口で配布。ホームページからダウンロード可)に必要書類を添えて窓口へ

※予算の範囲内で先着順

※詳細はホームページ参照

申 問 環境課 安藤 TEL 22-1175



募集



ひとり親対象 就業支援講習会受講者募集

対 岐阜県内在住のひとり親家庭の親

定 全講座合わせて90人程度(申し込み多数の場合は抽選)

講座 介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修、介護福祉士国家試験対策、ケアマネジャー受験対策、医療事務・調剤、パソコン、簿記

※定員に満たないと開講されない場合あり

受講料金 無料(教材費など自己負担)

申込方法 5月15日(金)までに窓口で

申 問 子ども支援課 山田 TEL 23-5609

講座



多治見人権擁護委員 協議会記念講演会

時 4月22日(水) 15:00～16:30

場 バロー文化ホール 2階大会議室

講師 村瀬^{としお}登志夫 氏(多治見市文化振興事業団理事長)

演題 「言葉には想いがある」

申込方法 4月21日(火)までに電話または窓口で

申 問 くらし人権課 渡邊 TEL 22-1128

募集



日本語講座 ボランティアスタッフ募集

在住外国人に日本語を教える手伝いをして
みませんか。

時 毎月第1～3日曜日(8月を除く)
10:00～11:50

場 産業文化センター 3階中会議室

申込方法 電話またはメールで

申 問 文化スポーツ課 浜田、猪野

TEL 22-1193

Email tajimi-international@ob.aitai.ne.jp

文化



西浦焼—多彩な日常の器たち・ 加納コレクション—

明治時代に世界でも高く評価
された西浦焼を紹介します。

時 4月24日(金)～7月5日(日)
9:00～17:00

(入館は16:30まで)

入館料 一般320円

場 問 美濃焼ミュージアム

水野 TEL 23-1191



募集



行政改革懇談会委員の募集

行政改革大綱の策定を行う懇談会の市民委
員を募集します。

対 市内在住で市政に関心がある方

任期 6月～令和3年3月31日

※年3回程度開催

募集人数 1人

申込方法 4月24日(金)必着で住所、氏名(フリ
ガナ)、年齢、性別、電話番号と「多治見市政に
ついて」の考えを800字程度にまとめ、郵送また
はFAX、Eメールで

申 問 企画防災課 土本、安田

TEL 22-7188 FAX 24-0621

Email kikaku@city.tajimi.lg.jp

募集



求職者支援訓練(ハローレー ニング)受講者募集

早期就職を実現するた
めに必要な職業スキルや知識
を習得する職業訓練です。

訓練科名 医療・コンピュータ・
調剤薬局事務科

時 5月29日(金)～8月28日(金)の平日9:30
～16:00

場 ニチイ学館多治見校(音羽町2 陶都ビル)

対 早期就職を希望する方など

定 15人 ※選考あり

受講料 無料(別途教材費などが必要)

申込方法 ハローワーク多治見で相談の上、5月
1日(金)までに申込書を窓口へ

申 問 ニチイ学館多治見校 TEL 21-3016



ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——

行政



NPO会計専門相談

時 4月16日(木) 13:00～16:00

場 ヤマカまなびパーク 6階美術室

対 NPO会計に携わる人 **定** 3団体

持ち物 決算書の作成に必要な書類

申込方法 電話または窓口で

申 問 市民活動交流支援センター(ぽると多治見)
香住 TEL 22-0320

令和3年歌会始のお題および詠進要領

令和3年歌会始のお題が「実」と定
められました。お題の詳細や詠進歌の
詠進要領につきましては、宮内庁ホー
ムページをご覧ください。



募集



多治見国際交流協会 会員募集

国際理解を深め、多文化共生社会の実現に
取り組みませんか。

時 4月1日～令和3年3月31日

※1年ごとに更新

年会費 法人1万円(一口)、
個人2,000円(一口)、
高校生以下1,000円(一口)

申込方法 郵便番号、住所、氏名(フ
リガナ)、電話番号をFAXまたはEメ
ール、窓口へ

申 問 文化スポーツ課 浜田、猪野

TEL 22-1193 FAX 25-6213

Email tajimi-international@ob.aitai.ne.jp



市民伝言板

ららコーラス団員募集!

子育て中のママからベテランママまで、乳幼児を連れての参加も大歓迎です。



期間 4月10日～6月26日の毎週金曜日(5月8日のみ休み) 10:00～12:00

場 旭ヶ丘公民館

指導者 谷村真一先生(ピアノ伴奏 はまじま 濱島由香 氏)

会費 1,000円/1回(全11回で1万円)

問 石川 TEL 090-6467-4331

春の市民登山教室 参加者募集

「花咲く湿原から大パノラマの頂へ にゅうがさ 入笠山」

集合日時 5月30日(土)

5:00発

集合場所 本庁舎

対 小学4年生以上(小学生は保護者同伴)

参加料 5,000円(高校生以下2,000円)

※保険料込

申込方法 4月18日(土)

必着で住所、氏名、年令、電話番号を記入し往復はがきで



説明会

時 5月16日(土) 18:30～

場 感謝と挑戦のTYK体育館 研修室

申 問 〒507-0058 多治見市平井町6-3-2

ビブロスヒルD-103

多治見市山岳連盟事務局 大久保

TEL 090-1782-5050

生ごみ堆肥化 春の集い

生ごみ堆肥を使って野菜や花を作る方法を学ぶ体験者の交流会です。

時 4月24日(金) 13:30～15:30

場 総合福祉センター 4階会議室

参加料 200円(資料代として)

※資材が必要な方は事前に要連絡

問 NPO法人シニアネット多治見

ダンボールコンポスト研究会 代表 こざかい 小境

TEL 090-7609-3714

募 集



セラパーク楽々市

時 4月25日(土)、26日(日)

10:00～16:00

場 セラミックパークMINO

問 (公財)セラミックパーク美濃

TEL 28-3200



行 政



岐阜県犯罪被害遺児激励金 岐阜県交通遺児激励金

対 次のすべてを満たす満20歳未満の方

●5月5日現在岐阜県に居住し、犯罪被害または交通事故により生計を共にしていた父または母(すでに父母がいなかった場合はそれに代わる方)を亡くされた

●義務教育終了前や高等学校に在学中(高等専門学校3年修了まで、特別支援学校の高等部在学中を含む)

●国の犯罪被害給付金制度で遺族給付金の支給裁定をされている(犯罪被害遺児のみ)

※遺児となった後、養子縁組をした方と父または母が再婚し生計を共にすることになった方は除く

激励金 (一人当たりの額)

乳幼児、小学生:1万5,000円/中学生 2万円

高校生など 2万5,000円

申込方法 4月17日(金)までに電話または窓口で

申 問

犯罪被害:くらし人権課 伊藤(わ) TEL 22-1134

交通遺児:道路河川課 日比野(ま) TEL 22-1276

行 政



固定資産税・都市計画税の 納税通知書を送付

第1期と全期前納の納期限は4月30日(木)です。

問 税務課資産税グループ TEL 23-5832

所得税などの確定申告 受付期間の延長について

申告期限・納付期限を4月16日(木)まで延長します。受け付けは多治見税務署のみで、多治見市役所では受け付けません。

問 多治見税務署 TEL 22-0101(代表)